

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 …… 償却原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品 …… 定額法によっている。

ソフトウェア …… 定額法によっている。

(3) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンスリース取引については、重要性が乏しいため、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて処理している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金(定期預金)	200,000,000	0	200,000,000	0
投資有価証券				
マツダ株式会社社債	100,000,000	200,000,000	0	300,000,000
利付国債	200,000,000	0	100,000,000	100,000,000
政府保証債	0	100,000,000	0	100,000,000
ユーロ円債	500,000,000	100,000,000	100,000,000	500,000,000
合 計	1,000,000,000	400,000,000	400,000,000	1,000,000,000

### 3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
預金				
基本財産預金(定期預金)	0	(0)	(0)	—
投資有価証券				
マツダ株式会社社債	300,000,000	(300,000,000)	(0)	—
利付国債	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
政府保証債	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
ユーロ円債	500,000,000	(500,000,000)	(0)	—
合 計	1,000,000,000	(1,000,000,000)	(0)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,256,000	1,130,400	125,600
ソフトウェア	918,000	76,500	841,500
合 計	2,174,000	1,206,900	967,100

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
第26回マツダ株式会社社債	100,000,000	100,540,000	540,000
第27回マツダ株式会社社債	200,000,000	200,000,000	0
第130回利付国債	100,000,000	114,301,000	14,301,000
政府保証第239回日本高速道路 保有・債務返済機構債券	100,000,000	99,690,000	△310,000
ドイツ復興金融公庫ユーロ円債	100,000,000	103,890,000	3,890,000
ノルウェー地方金融公社ユーロ円債	100,000,000	101,420,000	1,420,000
バークレイズ・バンク・ビエルシーユーロ円債	100,000,000	122,471,000	22,471,000
欧州投資銀行ユーロ円債	100,000,000	103,640,000	3,640,000
三菱UFJセキュリティーズ国際ユーロ円債	100,000,000	93,090,000	△6,910,000
合 計	1,000,000,000	1,039,042,000	39,042,000